

ようこそ

『にじいろテラス』へ



施設の構想から3年、念願の「にじいろテラス」が開所します。これまで、多くの職員が時間をかけて設計、設備、福祉機器など話し合いを重ねてきました。ここには、当事業団が培ってきたノウハウと、利用しやすい施設をつくりたいという思い・願いが沢山詰まっています。

これから、子供たちが庭の遊具や、テラスのプールではしゃぐ姿。元気な笑い声。それを見守る大人たちのやさしい眼差し。お年寄りが体操やレクリエーションを楽しむ姿。地域の人達と交わす挨拶や世間話。そのような光景を思い描きながら、虹の架け橋となる施設づくりに全力を尽くして参ります。

最後に、地元地域住民、工事関係者、自治体関係者など多くの方々に支えられ、「にじいろテラス」が無事完成したことに改めて御礼申し上げます。

『にじいろテラス』ができるまで

平成30年	
12月13日	事業用地取得
令和元年	
9月15日	建設着工
～12月	外構工事、浄化槽設置
令和2年	
1月22日	鉄骨建て方
2月～3月	屋根、外壁工事、サッシ工事 天井工事、エレベーター設置
4月～5月	壁工事、浴室工事、 建具工事、内装工事、電気設備工事 空調工事、塗装工事
4月21日	中間時検査（埼玉県）
6月	外構工事、植栽工事
6月25日	完成時検査（埼玉県）
6月30日	完成引き渡し

《設計》株式会社 丸岡設計

《施工》守屋八潮建設 株式会社

にじいろテラスの事業



・寺尾デイサービスセンター（通所介護） 定員25名

今というこの瞬間を大切に、今日があなたにとって大切な日となるように、明日への活力を養うために、昨日の疲れを癒せるように・・・。

春夏秋冬、喜怒哀楽、慎ましくも愉快地、あなたと一緒にすべてを感じて大切な時間を過ごします。

・ふあいん・ユー（生活介護） 定員20名

おひとりおひとり生活の中の要求や希望をしっかりと受けとめ、楽しみながら一緒に工夫して活動したくさんの感動を共にします。一緒に過ごす「ふあいん・ユー」から始まる生活は、誰もが主人公です。

・ゆくる（放課後等デイサービス） 定員20名

特別支援学校等に就学中の子供たちが、放課後や長期休暇に通所し過ごす場です。色々な体験を通じその思いを分かち合うことで、「社会性の向上」「個性を發揮する力」「新しい発見をする力」を養います。

・星の子教室（児童発達支援） 定員10名

小学校就学前の子供たちひとりひとりの個性と成長段階に応じて、歌を唄ったり、体を動かしたり様々なプログラムを行うことで、健やかな発達を支援します。

・障がい者相談支援センター にじいろ（計画相談）

ライフステージに応じたニーズと個人のストレンクスを活かしたサービス等利用計画の作成を行うことで、自分らしく生き生きとした暮らしに向けてのお手伝いをします。

1Fフロア



デイサービスの明るく開放的なフロアと浴室。ゆったりと寛いでいただけます。



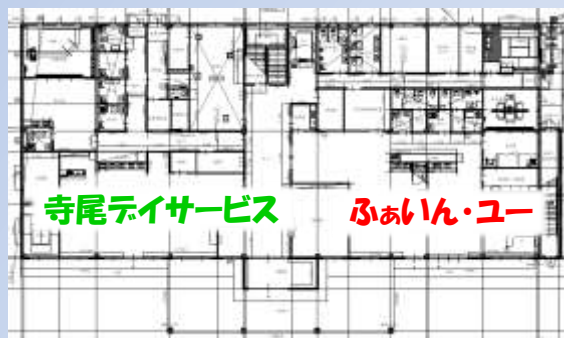
階段踊り場にある虹色の格子。今日も元気に、「にじいろテラス」で過ごす喜びを表現しています。



庭の遊具は、子供たちの発達段階に応じて様々な遊び方が出来ます。楽しみながら、体と心を鍛え、知恵を養います。



身体機能に応じて入浴できるよう機械浴を整備しています。安心して、快適に入浴することが出来ます。
脱衣所の床は、防滑性、水はけ性、保温性、クッション性を備えています。



こだわりの壁面収納

ようこそ「にじいろテラス」へ、皆様をお迎えする広いロビー。



ふあいん・ユーのフロアは、可動式間仕切りで空間アレンジ。ゆっくり過ごす方、活発に活動する方、それぞれに好みの時間が過ごせます。

2F707



ゆるくするには、黒板も・・・
勉強も頑張ろうね！



「スヌーズレン」って知ってますか？
音と光、香りに肌触り、いろんな感覚を体験して・・・
「スヌーズレン」という言葉は、オランダ語の「くんくん
匂いを嗅ぐ」「うとうとする」という意味の2つの言葉を
合わせた造語です。リラックスできる環境で、新しい刺激
を受け、新しい気づき、新しい関係性を探索します。

ゆるくの広いフロアとなかよしホ
ールが一体となった空間は、まる
で体育館のようです。

さあ、何をして遊ぼう？！

そして、なかよしホールは、シアタ
ースクリーンも完備し余暇活動や
会議等にもってこいです。

気持ちいい、
クッション性
抜群の床！



なかよしホール



その名は、「わんぱくテラス」
子供たちの夢のフィールドです。
そこは、まるで競技場か野球場
のようです。



かわいらしいトイレ♡
トイレに行くのが
楽しくなります。



ちょっと冒険、
ボルダリングに挑戦！
夏のテラスは、プール♡

星の子教室は、落ち着いて過ごせる教室が3部屋。
マジックミラーの小窓は、がんばる様子、楽しむ
様子を、そっと見守ることが出来ます。
そして、天井に遊具を付けて、ゆらゆら・・・
気持ちよさと、いろんな気分を感じながら・・・
大切な感覚が整い、自分らしさが育ちます。

**元気に楽しんで・・・、
みんなの元気は、みんなの喜び。**

『にじいろテラス』に込めた思い

「にじいろ」

七色の虹は、誰もがひとりひとり持っている、それぞれの個性が虹色のように輝くことを願って。

「にじ」は必ず二重に懸かると言う。もう一つの「にじ」は、条件がそろわないと見えない。目に見
えるものと、見えないものを大切にしていきたい。

世代や立場、障害の有無等を超えて、人と人として繋がっていきたい。子どもたちはお年寄りから「知
恵」を、お年寄りは子どもたちから「元気」を受け取ることで、共に生きる喜びを共有したい。

大空に懸かる虹のように、人と人、人と地域など様々なものを繋ぐ架け橋になりたい。

「テラス」

暖かい家のように、周りを明るく「照らす」存在でありたい。いつでも、誰でも気軽に訪れ、ふんわり
りと暖かい気持ちで過ごすことができるように。

ここに集い、いつでもつながっている喜びと、にじいろテラスが、ここにある安心感を地域の皆様に
届けたい。そして、地元である「寺尾」にも、ちなんで。

事業所連絡先・担当者

(総称) にじいろテラス 住所：秩父市寺尾720

- ・寺尾デイサービスセンター(通所介護) TEL 26-6123 Fax 26-6124
担当者：江田佳生(管理者兼生活相談員)、柴崎達也(生活相談員)
- ・ふあいん・ユ一(生活介護) TEL 26-7616 Fax 26-6124
担当者：小林和也(管理者兼サービス管理責任者)
- ・ゆくる(放課後等デイサービス) TEL 26-7723 Fax 26-7724
担当者：原智仁(管理者兼児童発達支援管理責任者)
- ・星の子教室(児童発達支援) TEL 26-7018 Fax 26-7724
担当者：増田 靖(児童指導員)
江田美奈(管理者兼児童発達支援管理責任者)
- ・障がい者相談支援センター にじいろ(計画相談) TEL 26-7723 Fax 26-7724
担当者：関根秀人(管理者兼相談支援専門員)

介護のこと、子供の発達について、生活の困りごとなど・・・
お気軽にご相談下さい。

時を越えて繋がりたい・・・あなたの景色になるために

家族のことや友達のこと、楽しかったことや怒られたこと・・・、私の中に残っている断片的な幼少期の記憶・・・。他には印象深い景色が記憶にあります。その中のひとつは、私が通った幼稚園までの道中にあった大きな木と、その木の近くにあった藁ぶき屋根の家の記憶です。

そう、その大きな木とは「寺尾のケヤキ」。記憶は薄れていくけれど、その木は今もなお、そこに在り続けています。そして、ケヤキのそばの藁ぶき屋根の家があった場所に新施設が建設されました。藁ぶき屋根からは姿は変わりましたが、そのたたくまは周りの景色に調和していると私は感じています。その外観だけでなく、多くの方に利用して喜んでいただけるよう内部の細部に至るまでこだわって建設しました。

この施設では未就学の子どもから高齢者まで、人と人、人と資源が世代や分野・制度を越えて繋がります。

この新施設の建設には地域の方々や専門職の方々など、たくさんみなさんに携わっていただきました。多くの人の想いを乗せたこの施設は、きっと、みなさんの記憶に残るものとなります。

いろいろな人たちの、いろいろな思いが込められ誕生した新施設、それが「にじいろテラス」。

みなさん、「にじいろテラス」へようこそ！！



社会福祉法人 秩父市社会福祉事業団
(法人本部)
住所：秩父市蒔田1977(ほのぼのマイタウン内)
電話：21-5535(代表)

『にじいろテラス』は、私たちの夢の結晶です。皆様のお力添えをいただき、大切に育ててまいりたいと思います。
何卒、ご愛顧のほどよろしく願いいたします。